

「市民と語る会」

—6年度申し込み随時受け付けます—

大館の未来について語り合いませんか。市では、六年度の『市民と語る会』の申し込みを受け付けています。開催要望があつた町内へ市長が伺い、皆さんとひざを交えて、明日の大館の問題、生活に密着した問題について語り合っています。

開催は町内単位

市では、市民の声を行政に反映させ、市と市民の連携によつて住みよいまちづくりを進めようと、『市民と語る会』を実施して

います。『市民と語る会』は、「二十一世紀を見つめて…あなたの夢で、おおだてが飛び立ちます」をテーマに実施され、今年度はすでに「松原」、「小館町・小館花」と、『市民と語る会』を実施して

「市民と語る会」は、昨年度と同じく町内からの開催申し込みにより、開催日時を調整して随時開催します。開催時間は原則として午後六時から九時までの間の二時間で、申し込みは、一町内でも複数の町内合同でもかまいませんのでどしどしお申し込みください。



五年度は、三十二の会場で開催しましたが、延べ千二十人（男六百三十二人、女三百九十七人）が出席し、大館

の未来、地域の現状について市長と熱心に語り合いました。

五年度の『市民と語る会』で出された要望、提言は三百三十五件で、道路の舗装や側溝整備、公園などの住環境整備、ごみ処理問題、バスの待合室の要望にいたるまで、市民生活に直結したさまざまな分野の問題について熱心に討論され、市の施策に生かされています。私たちのまち大館をもつともっとよくするためにみんなで一緒に話し合いましょう。

「市民と語る会」 申し込み方法

『市民と語る会』申込書（総務課広報広聴係にあります）に開催希望日時を記入し、希望日の十五日前までに申し込んでください。町内の要望、提言（おおむね十件程度）は開催日の十日前までに提出してください。
※土・日・休日は開催しませんのでご了承ください。
申問総務課広報広聴係

（内線258）

平成5年度「市長への手紙」

項目別件数

項目	件数
土木・交通・上下水道・農林	16
福祉・厚生・環境衛生	14
観光・商工業・活性化	12
教育	11
行政	12
市立病院・その他	15
計	80件(48通)

HOT函

おまちしています市長への手紙

市では、『市民と語る会』のほかにHOT函を設置して、市民から寄せられた創意とエネルギーを市制に反映させています。

5年度は、HOT函（市長への手紙）へ48通（80件）の手紙が寄せられました。

「市長への手紙」に寄せられたご意見を紹介します。
中から一つご紹介します。
桂城公園の時計が木に隠れて見えないので、場所を移動できないものでしょうか。
（桜町南・中村さん）

HOT函は、市役所正面玄関と中央玄関に設置されています。また、市内各公民館に料金受取人払い（郵送用）の手紙用紙を置いていますので、市の仕事に関することで「…をもっとこうしたら」・「新

△お答えします・都市開発課▽
・時計台の移設となると景観や場所の問題があり、仮りに移設しても再び樹木により遮られかねません。周辺の桜や松の枝を適度にせんていして、噴水広場やいろいろな角度から見えるようにします。

しきこんなことをやってほしいなど、日ごろク大館クについて皆さんが考えていることをお気軽に寄せください。手紙にはすべて市長が目を通し回答を差し上げます。なお、匿名の場合はせつかくのご提言に回答できなくなりますので、できるだけ住所、氏名等をお待ちしています。